

女性写真家

「仲田千穂 写真展」 19才からの挑戦 7年間の撮影と取材



平和を願う花「特攻花」とっこうぼな

63年前の、太平洋戦争中 沖縄のアメリカ艦隊に 特攻出撃する若い隊員たちに、娘たちはそっと野の花を贈っていました。 彼らはその花を握りしめ 沖縄に向かっていきました…

途中、小さな島の空から …その花を落とし…別れを惜しむように再び沖縄に向かっていきました。

その花の種が…風に舞い…

63年たった今も毎年 島の滑走路に花を咲かす この小さな花を島の人たちは「特攻花」と呼び、平和を願う花として大切にしています。

この話を聞いた19才の私は その花を見たい、撮りたい…と その島に通い毎年撮り続けています。 *Chino*



若き女性写真家19才からの挑戦、7年間の取材と撮影「写真展」と講話。
九州と沖縄の中間に位置する喜界島(きかいじま)に63年前のあの日の若者たちが
「平和を願う花」として残していった
天人菊(てんにんぎく)の花を通して、
「平和を考える橋渡しをしたい」という
仲田さんのメッセージを伝えてまいります。(松戸市)

7月・23(水)・24(木)・25(金)・26(土)・27(日)・28(月)
(16時まで)

伊勢丹 松戸店新館 9階 アートスポットまつど 千葉県松戸市松戸1307-1

午前10時～午後6時 入場 無料 仲田千穂さん 講話・27日14時・会場にて

主催：松戸市 問合せ先 松戸市総務企画本部総務課 047-366-7305

